

わたしの history

宮城県議会議員 かっち 恵

- 1978 年 青森県上北郡東北町の専業農家に生まれる
- 1997 年 青森県立三沢高等学校衛生看護科卒業（准看護師免許取得）
- 1999 年 岩手県立水沢高等看護学院卒業（正看護師免許取得）
- 2001 年 北杜学園仙台医療福祉専門学校社会福祉学科卒業（社会福祉主事任用資格）
- 2001 年 仙台市立病院入職
- 2008 年 休職（1 年）
- 2013 年 宮城県本部衛医評幹事
（自治労大阪大会の衛生医療評議会総会で、傍聴席から発言させられる）
- 2014 年 休職
- 2016 年 復職
- 2016 年 宮城県本部衛医評幹事（復帰）
- 2017 年 宮城県衛医評事務局長（就任）
- 2017 年 11 月より県本部専従
- 2019 年 11 月より仙台市立病院へ復職
- 2021 年 10 月仙台市立病院退職
- 2021 年 11 月～みやぎ県南中核病院職員労働組合書記
- 2021 年 12 月から三幸福祉カレッジで医療的ケア講師・初任者研修講師
- 2023 年 10 月宮城県議会議員選挙で岸田清実前県議の後継として立候補し、当選
- 2023 年 11 月～常任委員会は経済商工観光委員会。特別委員会は地域交通委員会
- 2024 年 11 月～常任委員会は環境福祉委員会。特別委員会は子ども若者支援対策。

趣味：神社仏閣巡り。喫茶店巡り。訪問先の動物を愛でること。

好きなもの：動物、花、漫画、コーヒー

苦手なもの：人参

家族構成：息子 1 人(21 歳)

役職など：自治労宮城県本部特別執行委員・仙台介護ネットワーク協議会担当議員

仙台市太白消防団郡山分団団員・仙台南地区交通安全協会役員

長町一丁目商店街理事・八本松地区町内会青少年部長 など

議員になるきっかけ

私が宮城県本部に専従していた時に、県立循環器呼吸器病センター結核病棟を栗原中央病院に移管し、県立循環器呼吸器病センターを閉院することが決定しました。その際、県立病院機構労働組合と、県当局の橋渡しをしていたのが、私の前任の組織内議員であった岸田前県議でした。その際に労働組合だけでは解決できないことも、組織内議員がいることにより要求内容などを直接伝えることができ、交渉もスムーズに行うことができました。2023 年勇退を決断した際にお声がけいただいたのが後押しをしていただいた大きなきっかけでしたが、仙台医療圏の4病院統合合築問題が起こっていたこともあり、地域のため、働く皆さんのための力になりたいと思い議員を目指すこととなりました。

今まで取り組んできたこと(議員になる前)

県立循環器呼吸器病センター結核病棟を栗原中央病院に移管する際の職員処遇について
医療福祉分野の統一要求書の提出(衛医評、社福評合同要求書)

みやぎ県南中核病院労働組合の再生、残業代未払い交渉 など

現在取り組んでいること

仙台医療圏における4病院構想について

医療・福祉分野における課題解決に向けた取り組み

各評議会・公共民間労組との意見交換及び県への申し入れ、ヒアリング等

女川原発避難計画について(特に要支援者避難について)

安心して最期まで暮らせる地域づくりについて

不登校・引きこもりに関する課題について

商店街活性化について

新規採用者組合加入の取り組みについて

仙台市交通労働組合から県警への要望活動

地域の困りごと相談

その他、地域からの要望活動 など